



神奈川県内における 特殊詐欺発生状況等について



令和6年12月版
神奈川県警察本部
生活安全総務課

1 特殊詐欺認知状況(暫定値)

	令和6年11月末			前年同期比	
	件数	構成比	被害総額	件数	被害総額
特殊詐欺	1,749	--	約51億5,300万円	-88	+約11億4,600万円
オレオレ詐欺(息子・孫などをかたって現金をだまし取る)	628	35.9%	約33億7,600万円	-49	+約14億5,800万円
架空料金請求詐欺(ウイルス除去費用など、架空の請求をする)	162	9.3%	約5億5,600万円	-21	-約1億600万円
融資保証金詐欺(融資しないのに、手数料などをだまし取る)	8	0.5%	約400万円	-2	-約600万円
還付金詐欺(還付金手続とだまして、ATMへ誘導し振り込ませる)	228	13.0%	約4億700万円	-203	-約1億9,600万円
その他の手口	7	0.4%	約9,300万円	+7	+約9,300万円
キャッシュカード被害の合計	716	40.9%	約7億1,500万円	+180	-約9,800万円
預貯金詐欺(キャッシュカード手渡し型) (キャッシュカードを手渡しで受け取ってだまし取る)	613	35.0%	約6億3,100万円	+300	+約1億1,600万円
キャッシュカード詐欺盗(キャッシュカードすり替え型) (キャッシュカードを封筒に入れさせ、別の封筒とすり替える)	103	5.9%	約8,400万円	-120	-約2億1,400万円

2 情報掲示板



年末年始特別警戒実施中!

年末年始を安全に

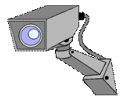


県警察では、皆さんが年末年始を安全に、安心して過ごせるよう、12月15日から翌月3日までの間、「年末年始特別警戒期間」として、各種犯罪の防止に向けた警戒を強化しています。年末年始は、旅行等で長期不在の住宅や休業中の店舗を狙った侵入犯罪、首都圏を中心に発生している強盗事件が懸念されるため、被害に遭わないよう各種防犯対策を行いましょう。併せて、特殊詐欺についても、常時留守番電話設定や国際電話番号からの着信休止等の固定電話対策を行い、被害に遭わないようにしまししょう。

自宅の防犯対策



- ◎「玄関・勝手口」
在宅中であっても鍵をかけましょう！
・ドア用センサーアラーム
・ガードプレート
- ◎「窓」
窓からの侵入に備えましょう！
・サッシに補助錠
・防犯フィルム
- ◎「庭」
犯人を寄せ付けない庭にしましょう！
・草木の手入れ・防犯砂利
・死角をなくす
- ◎「その他」
その他の防犯設備を強化しましょう！
・防犯カメラ・防犯アラーム
・センサーライト



特殊詐欺対策



- ◎固定電話対策
犯人からの電話に出ないようにしましょう！
・常時留守番電話設定
・迷惑電話防止機能付電話機への取り換え
- ◎タンス預金は、危険がいっぱい
自宅に多額の現金を保管しないようにしましょう！
・タンス預金は特殊詐欺だけでなく、空き巣、災害等でも被害に遭う可能性があります。
- ◎家族との繋がりでサギをブロック！
日頃から家族と連絡を取り合いましょう！
・家族間で合言葉を決めておく
- ◎その他
国際電話番号を使用した犯人からの電話が増えています。海外からの発信信が不要な方は、国際電話不取扱受付センター(0120-210364)への申込みを行い、国際電話番号からの着信を休止しまししょう。



年越しに向け、大掃除の時期となりましたが、この機会に自宅の防犯対策を今一度、見直してみてもいいでしょうか？

